

(様式) 社内周知用

令和7年1月15日

実際の記入内容は企業等の取組実態に応じた内容にしてください。
実績報告書(様式第6号)別紙と内容を一致させてください。

取組の実施状況

(企業等の名称: 株式会社東京産業)

1 男性育業推進に向けた取組の検討及びプロジェクトチームの設置					
①設置日	令和6年10月25日				
②メンバー	総計 5 名 (うち都内勤務の男性労働者 3 名)				
	(メンバー内訳) 代表取締役 東京 花子／総務部人事課長 都庁 太郎／総務部総務課事務担当 池袋 愛子／飯田橋支店長 亀戸 五郎／飯田橋支店 飯田橋 四郎 (男性育業経験者)				
	男性育業推進リーダー	(部署) 飯田橋支店 (氏名) 飯田橋 四郎			
③運営状況	開催日	開催時間		検討内容	参加者数
	10月25日	10:30 ～ 11:00		活動内容及びスケジュールの確認、リーダーの選任	5 名
	11月22日	10:30 ～ 12:00		調査結果概要説明、目標設定及び取組計画案の提示	4 名
	11月29日	10:00 ～ 11:30		目標・取組計画案について意見交換、社内研修内容の検討	5 名
	12月13日	10:00 ～ 11:30		社内研修内容について意見交換、目標・取組計画の確定	5 名
2 男性育業に係る現状と要望等の調査					
①実施日	令和6年11月1日～8日				
②方法	アンケート調査票を都内に勤務する全男性労働者にメールで送付				
③回収率	対象者 (都内勤務の男性労働者) 13 名のうち回収数 13 名				
	回収率 100 % (回収数／対象者)				
④調査結果概要	(調査により明らかになった課題等 ・現在の男性労働者の育児休業・産後パパ育休の取得状況について ... ・男性労働者において育業をしなかった理由について ... ・どのような制度、支援が必要か ...)				
3 男性育業取得率の目標設定及び取組計画の策定					
①目標男性育業取得率(※)	・男性育業取得率の目標設定【1年度目】 40 % ・男性育業取得率の目標設定【2年度目】 50 % ・男性育業取得率の目標設定【3年度目】 60 %				
②取組内容	令和7年5月～ 男性育業対象者との定期的な面談制度を開始				
	令和7年12月～ 男性育業者が所属する部署の従業員に対する支援を開始予定				

運営状況に合わせて、行は適宜増やしてください。

取組内容に合わせて、行は適宜増やしてください。

(様式) 社内周知用

4 研修会等で収集した知識についての情報提供	
●育児・介護休業法に関する法令・制度と当社における制度について。(資料〇〇〇を参照) ●多くの男性育業対象者が〇〇といった課題を抱えているが、それに対し、△△といった対応方法や□□といった制度が有効であること。(資料△〇〇を参照) ●男性育業を推進するメリットとしては〇〇や△△といったことがあり、それにより□□という効果が表れると考えられること。(資料□〇〇を参照)	
5 男性育業推進リーダー自身の育業経験	
令和5年3月から7月まで育業。育業にあたり、〇〇といった課題があったものの、△△といった方法で乗り越えることが出来た。復帰にあたり、□□といった不安もあったが、××の制度を使うことで無事に復帰し、◇◇の制度を活用して現在も育児と両立出来ている。	
6 グループ企業等との連携・取組	
①企業等名	株式会社都庁通信
②代表者	職・氏名 代表取締役 新宿太郎
③所在地	東京都新宿区西新宿6丁目8番2号
④男性育業推進サポーター	(氏名・所属) 都庁三郎 総務部総務課
⑤グループ企業等における取組内容	男性育業推進リーダーが行った社内研修の内容について、グループ企業内で研修を実施し、情報提供した。男性育業推進サポーターが社内で男性の育業希望者のメンターとして活動している。
本取組に関する担当者	
(部署) 総務部人事課	
(氏名) 課長 都庁太郎	

※ 本様式に「(様式) 育業に関するアンケート集計結果」を添付しあわせて周知すること。